

セカンドハウス ウィル

学内とは思えない高級感とロケーション

セカンドハウスと言えば、京都でよく知られるパスタ&スイーツのカフェ。ここは本格フレンチが手頃な値段で味わえ、卒業生のウェディングにもよく利用される。



↑旬や食材にこだわり、2週間ごとに内容が変わる(コース2500円~)



高級感のある店内。要予約の窓際席からは、8/16には大文字の送り火が見える

京都御所の北側に位置する同志

社大学今出川キャンパスは、京都市のど真ん中にありながらも環境は抜群。「こんなところで勉強したかったわ……」思わずつぶやいたのは、私、京都在住歴7年のライター・桑山真恵。キャンパスの中でもひととき目を引く「寒梅館」は、煉瓦作りの大きな洋館のような校舎。その寒梅館の中に入ると、静かな回廊に囲まれた中庭や、暖炉とグランドピアノのある吹き抜けの談話コーナーがある。柔らかな光が差し込む何とも言えない心地よさに、思わずウトウトしそうに……。いえ、目的は昼寝ではありません。しっかり「グルメ」のほうも調査してまいりました!

レストラン「セカンドハウスウィル」は寒梅館の7階にあり、素晴らしい眺望。しかも、窓際席からは五山送り火の「大」の字が正

面に見える。店内は品があり落ち着いた雰囲気だ。ランチコースは2500円と3500円の2種類。平日のみ1200円で数量限定のビジネスランチが食べられる。私は2500円のコースをチョイス。前菜の鴨のテリーヌはオレンジの風味が鴨の濃厚さを落ち着かせ、メインの養老豚のローストポークは、りんごのソースの甘みが調和を生み出していた。京野菜の万願寺とうがらしがあらわれる心配りも嬉しい限り。

今出川キャンパスには、お城のようなクラーク記念館など国の重要文化財もあり、建物を見て回るだけでも楽しめる。キャンパスの散策と美味しい食事がセットで、申し分ない休日が過ごせそうだ。また、京都市内の繁華街近く、四条烏丸にあるのは、池坊短期大学のキャンパス。キャンパス地下

にある「Cafe Rucola」はパスタランチが900円〜とお得だ。買い物や仕事の合間の休息に立ち寄るのにオススメのほっこり空間。こちらも要チェックです。

ちょっと疲れた時に訪れたいキャンパス

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスは閑静な住宅街にある。キャンパスの外周は立派な並木道で囲まれ、まるでイギリスのガーデンパーク(よく知らないけど)! センターの広い芝生にのろりと横になったり、煉瓦造りの校舎の回廊を歩いたり、日本庭園風の空間で心を静めたりと、学内で時間を過ごすだけで、癒やされた気分になる。キャンパスのいたるところにベンチがあり、ゆったり過ごせるのも◎。休日にはチャペルで挙式が行われることがあり、幸せのお

美容院に屋上庭園もある一大「学園都市」

阪急電鉄・関大前駅を降りて賑やかな商店街を行くこと5分。関西大学千里山キャンパスの正門をくぐると、一転、緑いっぱい風

の音も爽やかな広大な空間が広がる。あちこちに芝生やベンチがあ

裾分けをいただけることも。

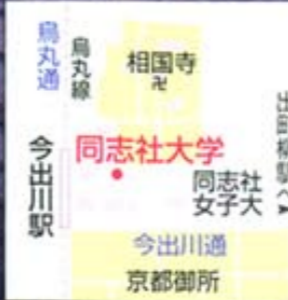
お腹が空いたら、「レストランポプラ」へ。結婚式や披露宴、講演などができる関西学院会館の1階にあり、上品で落ち着いた雰囲気だ。私がチョイスした和風ランチ(1890円)のほか、パスタランチ(1500円)やペシェランチ(魚料理、1700円)など本格洋食も楽しめる。また、キャンパス内には平日のみ営業している「三田屋」があり、三田牛のステーキランチ(1000円)が人気だ。

り、子どもたちの歓声が青い空に響いている。どうやら、近隣住民の犬の散歩コースにもなっている様子。ここは本当に大学?

正門のすぐ右にある新関西大学会館南棟1階では、キャンパスマップをもらうことができる。短時間で楽しみたい人には、起伏のあるキャンパス内をサイクリングするのもオススメだ。また、生協のコンビニやカフェテリア、ショップ、本屋が入った「凜風館」では、家族連れが休憩する姿も見られる。驚いたのは、凜風館内にあった美容室。学生御用達のようなだが、一般も利用可能で、カット2100円、パーマ3300円と嬉しいお値段だ。このキャンパスでは、桜並木や遊歩道、屋上庭園や滝など、四季折々の風景も楽しめる。テーマパークに行くような感覚で、家族やカップルでデートや散策に出かけ

今出川キャンパスには大学散歩の魅力が詰まっている同志社大学

↑セカンドハウス ウィルが入る寒梅館の1階にある吹き抜けの回廊風中庭 →キャンパス内のチャペルは中世ヨーロッパを彷彿とさせる。内部の見学は定期開催のキャンパスツアーにて (お問い合わせは大学広報課 ☎075-251-3120まで)



今出川キャンパス ●京都市上京区今出川通り烏丸東入
 ●地下鉄烏丸線今出川駅から徒歩1分/セカンドハウス ウィル ●寒梅館7階
 ☎075-251-0200 / 11時半~15時半 (14時L.O.)、17時~22時 (20時L.O.)

